

# としのかんくん 141

ふゆ号



いろり けいとま まき  
囲炉裏で毛糸巻きの巻

さむ きせつ す  
寒い季節をあたたく過ごそう！

N.TOUGE

むかしむかし、あったてんがの…など、おなじみの言葉ではじまる昔話は、日本だけでなく、世界中にあります。今回は、日本や世界、新潟・長岡の昔話を少ししょうかいします！このほかにもまだまだたくさんあるので、ぜひ図書館にかりにきてね♪

# むかしばなし 昔話

## にほん 日本の 昔話

どうしてにんじんは赤くて、だいこんは白くて、ごぼうは黒いのかなあ？むかしはみんな白かったんだって！野菜の由来がわかる楽しい昔話です。この絵本、ちょっと現代風にえがかれていて、とってもおもしろいよ。



『にんじん だいこん ごぼう  
～日本の昔話より～』  
植垣 歩子／再話・絵  
福音館書店 (ム／絵本二)



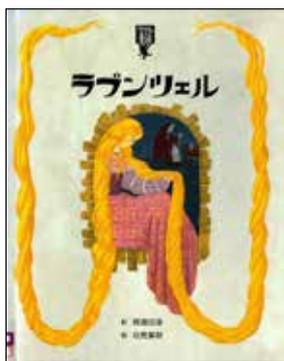
おおみそかの日、おじいさんは、雪がつももらないよう、おじぞうさんの頭にかさをかぶせてあげました。すると、その夜一。「よういさ、よういさ、よういさな」とかけ声が聞こえてきて…。心のやさしさがむねにしみいるすてきな昔話です。

『かさじぞう』  
瀬田 貞二／再話  
赤羽 末吉／画  
福音館書店 (ム／絵本力)



## せかい 世界の 昔話

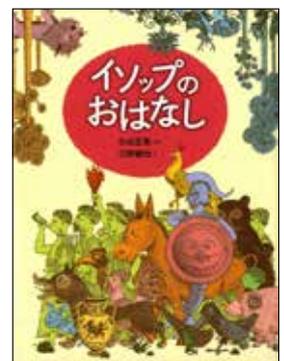
魔法の娘として育てられたラプンツェル。だれよりも美しく育った少女は、12歳になると塔の上へとじこめられました。たずねてくるのは、魔法ばかり。そんなさみしい日々が続いたある日、ラプンツェルをたずねるものがあらわれて…。



『ラプンツェル』  
グリム／原作  
那須田 淳／訳  
北見 葉胡／絵  
岩崎書店  
(ム／絵本ラ)



およそ2600年前のギリシアに、イソップというとてもすぐれた語り部がいました。そのイソップが語ったギリシアの昔話には「ウサギとカメ」「北風とたいよう」などがあります。おなじみのお話もふくんだ55話の昔話集です。



『イソップのおはなし』  
小出 正吾／ぶん  
三好 碩也／え  
のら書店 (991イ)

# にいがたながおか 新潟・長岡 の昔話

わたしながおかにいがた  
私たちのふるさと長岡はもちろん、新潟にもたくさん  
むかしばなししょうがつゆきながふゆあいだとし  
の昔話があります。お正月や雪のふる長い冬の間、お年  
よりがまごに、あたたかい炉ばたで昔話を語っていたそ  
うです。

みずさわけんいちかさ  
水澤謙一さん、笠  
はらまさおながおか  
原政雄さんは長岡  
しにゆかりのある  
かたがた  
方々です。

おにいへ  
鬼ばばの家にとまることになってしまっ  
たお寺のこぞう、いそいでにげないと食べ  
られちゃう…!! さあ、こぞうはどうやって  
にげたのでしょうか。

むかしばなしにいがたけんにほんぜんこく  
この昔話は、新潟県だけでなく日本全国  
に伝わっているの、知っている人もいる  
かもしれませんね。



『さんまいのおふだ』  
にいがたむかしばなし  
新潟の昔話  
みずさわけんいちさいわ  
水澤 謙一 / 再話  
かじやまとしおえ  
梶山 俊夫 / 絵  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店  
(ム / 絵本力)



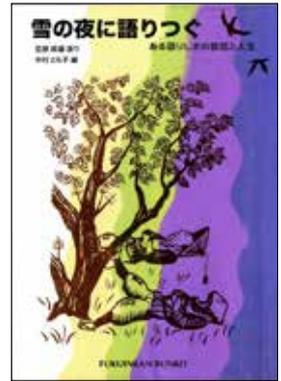
「わしは わかいころ、くまにたすけられ  
たことが あるんじゃ」

と、男が話すところからはじまるこの絵  
本。この絵本は、江戸時代に書かれた「北越  
雪譜」という本をもとにえがかれています。

くまに助けられたなんて、本当かな？ 気に  
なる人はぜひ読んでみてね。

『くまにたすけられたおとこ』  
ほくえつせつぷ  
北越雪譜より  
いとうひでおえ  
伊藤 秀男 / 絵  
すずきしゅつぱんえほん  
鈴木出版 (ム / 絵本イ)

むかしばなしひとひとつた  
昔話は人から人へと伝えられてき  
ました。昔話の語り部といわれる人  
は、何も見ないでいくつもの話を語  
ることができたそうです。この本に  
出てくる笠原さんというおじいさんも、  
150話以上も語ることができたそう  
です。新潟の方言がたくさん使われ  
ていて、おもしろいですよ。



ゆきよかた  
『雪の夜に語りつく』  
ある語りじさの昔話と人生  
かざはらまさおかた  
笠原 政雄 / 語り  
なかむらともこへん  
中村 ともこ / 編  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店 (ム / 388カ)

※ ( ) の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

## ★☆☆としょかんくんクイズ☆☆★

「としょかんくんクイズ」によろこそ！ 今回は、日本の昔話についてクイズをだすよ。答えは、3つの中からえらんでね！ もちろん、図書館で調べてもOKだよ♪

Q1 : 昔話「さるかに」で、さるかにに仕返しをするため、子がにを手伝ってくれたのはだれ？

- ①うす、はち、くり ②すみ、わら、まめ ③いぬ、さる、きじ

Q2 : 昔話「いっすんぼうし」の主人公・一寸法師は、はじめどんな男の子だったかな？

- ①めんどくさがりや ②からだ小さい子 ③からだ大きい子

☆いくつわかったかな？ 答えは8ページにあるよ！ ☆

冬の楽しみは、

# ぬくぬく



雪がふる寒い季節がやってきましたね。

今回のとくしゅうは、寒い季節を楽しく

過ごすヒントになる本や、今年の干支で、

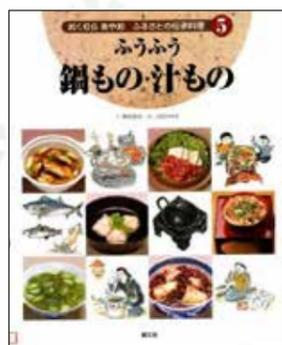
モコモコの毛があたたかそうな「未」が

出てくる本をしょうかいします。

外で元気よく遊ぶのも楽しいけれど、

お部屋でゆっくりぬくぬくと読書を楽しん

でみませんか。



『おくむらあやお ふるさとの伝承料理5 ふうふう鍋もの・汁もの』

奥村 彪生／編 上田 みゆき／絵 農山漁村文化協会 (383オ)

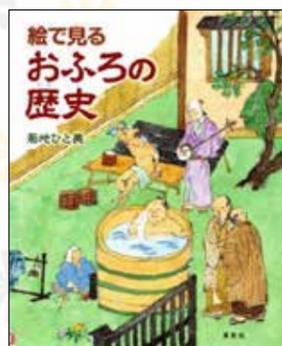
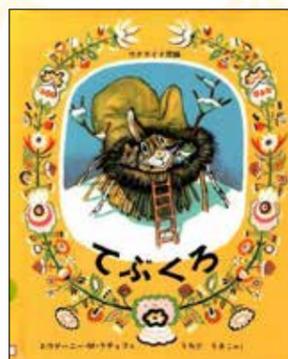
寒い季節はあたたかい食べものがこいしくなりますね。すき焼き、よせ鍋、水たき、おでん…日本にはたくさんのあたたかい鍋もの・汁ものがあります。この本では、鍋もの・汁もののがいやそのれきし、日本全国のめずらしい鍋もの・汁ものがしょうかいされています。読んでいただけでおなかがすいてしまいそうな1冊です。

『てぶくろ』

エウゲーニー・M・ラチョフ／え うちだ りさこ／やく

福音館書店 (絵本ラ)

寒い冬の森の中、おじいさんが歩いているうちに、てぶくろをかたほう落としてしまいました。すると、ねずみがそのてぶくろを見つけて、中にもぐりこみ、てぶくろの中でくらすことに決めました。すると、次から次へと動物がやってきて、てぶくろの中にもぐりこんできて…読んでいると、心がほっとあたたかくなるお話です。



『絵で見るおふろの歴史』

菊地 ひと美／文・絵 講談社 (383キ)

あたたかいお風呂に入ると、心も体もスッキリしますね。今の生活スタイルでは毎日お風呂に入るけれど、昔の人は毎日お風呂に入っていたのかな？どんなお風呂に入っていたのかな？そんなぎもんに答えてくれるのがこの本です。奈良時代から現代まで、いろいろな形に変化してきたお風呂をしょうかいしています。みなさんのお家のお風呂と昔のお風呂、どんなところがちがうのか、さがしてみるとおもしろいですよ。

『はじめての編み物 ゆびあみ』

寺西 恵里子／作 汐文社 (594テ)

みなさんは「ゆびあみ」を知っていますか？ゆびあみは、あみばりを使わずに、手のゆびであみ物をするやり方で、あみ物の中でもいちばんかんたんに作品を作ることができます。

この本には、ゆびあみの作品と作り方が、写真を使っていねいに書かれています。どの作品もかわいくて、思わず使ってみたくなるものばかりです。

お気に入りの毛糸でゆびあみの作品を作って、お友だちにプレゼントしてみませんか。



『空からきたひつじ』

フレート・ロドリアン／作 ヴェルナー・クレムケ／絵

たかはし ふみこ／訳 徳間書店 (943ロ)

ある日、森をさんぽしていたクリスチーネは、真っ白なふわふわのひつじ・チリに出会います。チリは、ひつじ雲のなかまと遊んでいたら空から落ちてしまったというのです。空に帰りたいとねがうチリのため、クリスチーネは空にかえしてあげようと走りだしました。さあ、チリは無事に空に帰ることができるのでしょうか。

『のろのろひつじとせかせかひつじ』

蜂飼 耳／作 ミヤハラ ヨウコ／絵 理論社 (913ハ)

いつでものろのろしている「のろのろひつじ」と、いつでもせかせかしている「せかせかひつじ」はなかよしのお友だちです。いっしょに毛を売りに行ったり、ぼうけんにでかけたり、まいにち楽しくすごしていました。でも、そんな2ひきにわかれのときがやってきて…

2ひきのおたがいを思いやる気持ちがつたわってくるお話です。



※( )の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

ほかにも、こんな本がおすすめです★

『子どもがつくる旬の料理2 秋・冬』 坂本 広子／著 クレヨンハウス (596サ)

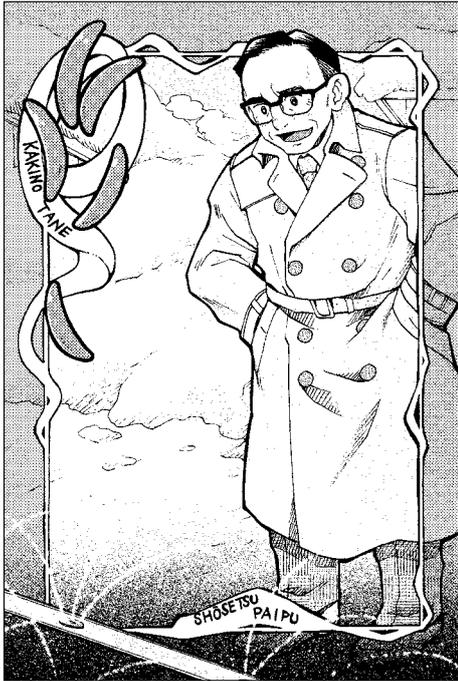
『かわいい!かんたん!手づくり小物4 毛糸やフェルトで編み物とモコモコ小物』 ポプラ社 (594カ)

『まいごになった子ひつじ』 ゴールデン・マクドナルド／さく

レナード・ワイスガード／え あんどう のりこ／やく 長崎出版 (絵本ワ)

『お日さまのにおい』 竹下 文子／作 土田 義晴／絵 あかね書房 (913夕)

『シートン動物記 野生のヒツジ クラッグ』 アーネスト・T・シートン／文・絵 今泉 吉春／訳・解説 童心社 (480シ)



画：おんだちかこ

みなさんは、「柿の種」を食べたことがありますか。ピリっとからくて、おいしくて、食べるのがやめられないですね。

そんな「柿の種」を作ったのが、明治28年（1895）三島郡来迎寺村（今の越路地域）に生まれた今井與三郎です。

與三郎は、家のついでで学校をやめてはたらかなくてはならず、とてもくろうしました。その後、がんばってせんべい屋となった與三郎は、店の新商品として「柿の種」を作ります。名前の元となった「柿の種」のかたちは、あられの型を奥さんがあやまってふんでしまったことから生まれたそうです。

ある雪の日、與三郎は、地下水のもれている地面には、雪がつかもらないことに気づきます。これをヒントとして地下にうめた鉄のパイプから道路に地下水を出して雪を消す「消雪パイプ」を考えました。このおかげで、みんなが冬をかいてきにすごせるようになりました。

今井與三郎が作った「柿の種」と「消雪パイプ」は、今もわたしたちの生活にかかせないものになっています。

（文書資料室 下玉利 紀子）

## ☆☆図書館のヒミツ公開します！☆☆

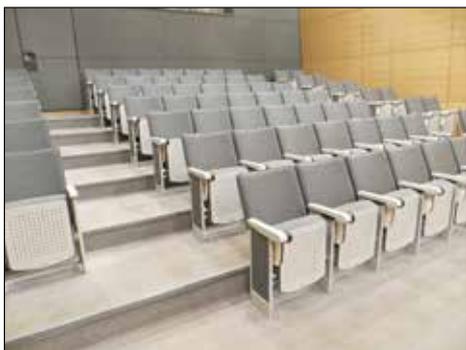
みなさんが利用してくれる図書館には、図書館の職員だけが、入ることや見ることのできる場所があったり、図書館だけのヒミツがたくさんあります。このコーナーでは、そんなヒミツをしょうかいします。

### ～講堂のヒミツの巻～

中央図書館の2階に「講堂」という部屋があります。後ろの席が階段のように段差がついていて、約180人座ることができる広い部屋です。中央図書館を見学に来た人へ、お話を聞いてもらおう部屋が講堂なので、入ったことのあるお友だちがたくさんいるかもしれませんね。



講堂の一番後ろから見たところ。広い部屋です。



後ろの席は、階段のように段差がついています。

講堂では、先生がお話をしてくれる講演会などが行われます。その他にも、毎月映画会を行っています。

毎年夏休みやクリスマスのころには、子ども向けの楽しい映画を上映しています。昨年はムーミンの映画を上映しました。今年の映画は何か？楽しみにしていてね！

# としょかんくん141号イラスト大賞

としょかんくん140号読者アンケートの中から  
みなさんのがいてくれたすてきなイラストをしょうがいします！



富曾亀小 ペンネーム：ピョンピョンさん



千手小 W・Rさん



才津小 ペンネーム：ゆずーさん



十日町小 ペンネーム：かっちゃんさん

すてきなイラストをありがとう！みなさんもイラスト大賞に参加してね！

## ★教えて！図書館のこと★

140号の読者アンケートに書いてもらった、図書館についてのみなさんからのしつもんにお答えします！  
今回は、こんなしつもんがとどきました。

Q：かりたい本があってもなかなか見つからないのですが、どうやってかりたい本をさがせばいいですか？

（栖吉小 ペンネーム：はのんさん）

A：かりたい本が見つからない時は、カウンターに来てください。しよくいんが本をさがすお手伝いをします。他の人がかりている時もあるので、その時は予約をすることができます。その他にも、わからないことがある時は、カウンターのしよくいんにきがるに声をかけてくださいね！

図書館について知りたいことがあったら、なんでも読者アンケートに書いてね。アンケート用紙のないお友だちは、おうちにある紙でも参加できます！たくさんのしつもんお待ちしています！！

としょかんくん140号読者  
アンケートの中から、みなさん  
の声をしょうかいします。

『としょかんくん』140号の感想をひとつ！

米百俵号ブックカーニバルがとくにおもしろかったです。  
イラスト大賞の絵がすごくうまかったです。

(大河津小 ペンネーム：さよさん)  
(干手小 ペンネーム：ケロちゃんさん)

あなたの好きな本、おもしろかった本を教えてね！

『ねずみくんのチョコッキ』なかえ よしを／作 上野 紀子／絵 ポプラ社 (絵本ウ)

ねずみくんのチョコッキをみんながきて、よれよれになったのがとてもおもしろかったです。

(富曾亀小 ペンネーム：はなさん)

『スーホの白い馬』大塚 勇三／再話 赤羽 末吉／画 福音館書店 (絵本ア)

たいせつな馬がしんでしまって、それではがきをつくれればいつでもいっしょにいられるところ。

(干手小 ペンネーム：えりさん)

『ぞくぞく村の怪鳥ホヤホヤ』末吉 暁子／作 垂石 真子／絵 あかね書房 (913ス)

ピッチャンが首ねっこをつかまれるところ。

(才津小 ペンネーム：おがわっちさん)



図書館からのお知らせ

※( )の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

★としょかんがさらにべんりになります！★

・図書館で本をかりる時、お客様が自分でかきだしできる機械が入ります。  
(中央図書館は3月1日(日)から、地域図書館は2月24日(火)から)

・次の各地域図書館のパソコンで、2月ごろからインターネットができるようになります。

互尊文庫・西地域図書館・南地域図書館・北地域図書館  
中之島地域図書館・寺泊地域図書館・栃尾地域図書館

べんりになった図書館に、たくさん本をかりにきてね！

中之島地域図書館

★おたのしみかるた大会★ 中之島文化センター 2階和室

1月11日(日) 午前10時30分～11時30分

お正月のおはなし、かるたや福笑い ※無料です。直接会場へどうぞ

南地域図書館

★ダンボールブロックでロボットを作ろう★ おはなしコーナー

1月24日(土) 午前10時30分～11時30分

切り込みを入れたダンボールを組み合わせて、みんなで巨大ロボットを作ります。 ※無料です。直接会場へどうぞ

※ご紹介した以外にもたくさん楽しい行事を計画しています。くわしくはお近くの図書館へお問い合わせ下さい。



としょかんくんクイズコーナー 答え Q1:① Q2:②

平成27年1月1日 発行 編集・発行：長岡市立中央図書館

住所：長岡市学校町1丁目2番2号 電話：0258 (32) 0658

ホームページ：http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp メールアドレス：lib@city.nagaoka.niigata.jp

編集委員：山本祐子 竹田明日香 高橋啓美 熊倉弘美 表紙イラスト：峠夏美 印刷：北越印刷(株)